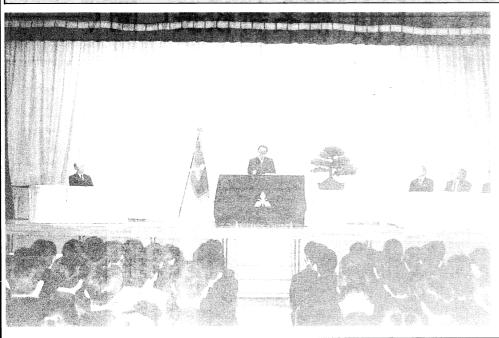
# 会人会



464名の新入会員を迎える

節目の年に卒業するのは意

力強いものである。

先程、校長先生から「学

二十周年という記念すべき

義深い。 道へ進むことになるが、 皆さんは、今後それぞれの三年間この学校で学んだ 校に入学して同級生となり、 変力強い絆になってゆくも の皆さんの人生の中で、大 窓生というものはこれから のである。皆さんは秋田高

切り拓いてゆくための基礎 らない。 らも続けていかなければな 知識であり、 だことはこれからの人生を 葉があったが、確かに学ん ぶ心を忘れるな」という。 それにしても、 勉強はこれか

なられたことは、皆さんの 進んでその活動に参加して 年寄りの仕事だと思わず、 秋田高校の同窓会の会員に いら入会歓迎の言葉を述べ を期待すると共に、皆さん 動を活気づけてくれること 今後若い皆さんが同窓会活 力を尽していただきたい その意味で、同窓会活動は 変プラスになることと思う。 人会を心から歓迎する。」と いただきたい には健康で大いに活躍して これからの人生にとって大 皆さんのご

と言われているが、そう厳 らないからである。自身の 生きるのが難しい時代だ。 今の民主主義の時代が一番 励の言葉」があり、「私は、 長 (昭18空) より 校は全国で四番目に古い それは、生き方などすべて しく考える必要はない。 国主義、戦後の民主主義と 戦前の封建主義、戦中の軍 選択に際しては十分意を払 自分自身で決めなければな 先程から厳しく生きよ、 つの時代を生きてきたが、 一先輩激 組み等の進行状況、問題点館、記念誌、生徒会の取り演会、国内研修、校史資料 とのべた。記念式典、演奏 に力を尽くす所存である。 祝賀会、招待試合、

特に式典、

日卒業式に引き続いて厳粛のうちにも和やかに行われた。 平成五年同窓会入会式は、 母校の体育館において、

くわけであるが、離れ離れ 卒業して同窓生となってゆ でも自分を励ましてくれる になってもその絆はいつま の同窓生の中には各界で活 左右する要素である。本校 人間関係も皆さんの人生を 時に、同期、同窓といった 躍している一 流の人物がた

員を前に「秋田高校創立百が、四百六十四名の新入会

塩田雄次会長 (昭5卒)

いる。 なってゆくものと確信して 生の中で常に何かの支えに とが皆さんの歩んでゆく人 くさんいる。そしてこのこ

けないのであり、皆さんが人間は一人では生きてゆ

月二十五日 (金) 十五時三 者による最終打合せが、六

いて、小玉得太郎副会 名校長は「期日が近づいて 員長の塩田会長が「最終的 頭の進行で、最初に実行委 の出席であった。畠山仁教 平野井会長他一名、学校側 行われた。同窓会側から塩 全力をあげて取り組むつ きたが、間もなく夏休みに からは椎名校長以下十二名 田会長他十名、PTAから 周年を機にして秋高の充実 昌弘PTA会長が りである。ご意見をお伺い ておきたい。学校としても 入るので、万全の詰めをし いしたい」と挨拶され、 の式典等が成功裡に終了で な打合せである。九月一 十分から、母校の会議室で したい。」と述べた。平野井 きるよう慎重な審議をお願 椎

あまり重圧と考えず、三代 校だと、 ほど前の蓼沼同窓会長 言われる。しかし、諸君は 統の重さということがよく 話にあったが、そのため伝 先程校長先生の が

式

田刷 ッ 会 秋印

秋田高等学校同窓会 秋田市手形字中台一番地 TEL 0188(32)9553 い オ 株 -制フ

題字は塩田会長

県

立

ト 社

発 ίċ 省

田

三月七 ていけばいい 『伝統とは人間と人間との

影響を与えた。この言葉の 文句が同窓生たちに大きな にそこに在りや』という名 いう名校長の『汝何のため との交流を大事にして生き と言われたように、人と人 接触の歴史のことである』 また以前、鈴木健次郎と

意味は、今の諸君には難し 君には、自分は今受験戦争一示唆に富んだお話をしてく 齢になればよくわかる。諸 いだろうが、私くらいの年 同窓会、学校、P 葉を思い出して前向きに生 きて欲しい。」という、大変 生で行き詰ったら、この言 だ』である。これからの人

合同打合せ会

紀明先生

秋田

勝郎先生

周年記念事業の三

祝賀会への生徒保護者の出 | 況の報告があり、よりい が、役員以上とすることで | ることが確認され、打合せ席について意見が出された | そらの募金努力が必要であ 落ち着いた。他には募金状一は滞りなく終了した

斎藤 柳原 ミッ子先生 公一先生 (教育庁高校教育課 常雄先生(秋田北 克子主任 文秀先生 正敏先生 昌宏先生(中 章先生 (男 鹿 (由利工) (秋田西) (秋田北) (秋田南)

転入 光雄校長 (前任校等

暹先生 博先生

浩司事務長 **淳先生** 仁教頭 (教育庁総務課) ·新 措

鈴木 藤原 佐藤 仙波 昭彦先生 笹渕カネエ主査 佐藤美起雄先生 石黒みどり先生(中一央) 修一先生 郁子先生 栄一先生 康浩先生 信英先生 **竜祥先生** 輝彦先生 雅人先生 樹先生 (金足農) (秋田西) (秋 田 (新採用) (秋田西 (秋田南) (秋田北) **新** (鷹) 巣) 屋

禎子先生(聖 霊 (秋田南) (同窓会) (秋田南) 能 課題と言える。のように生かして行くかが にかを含めて一人一人がど ばすなど真の豊かさとはな れぞれの地域の良い点を伸 指標を総合的に検討し、 進んだ一面もあるのだから、 る。

校史資料館(仮称)完成

らい通りの建物となった。すがすがしい、設計者のね

天

上

天

下

八月十一

日 午後一時

(木)

を勝ち抜くためにここにい 大のものの一つである、校 調整と種々の検査等を残し百二十周年記念事業の最 けて急いでいたが、内部の 史資料館がほぼでき上った。 九月一日の創立記念日に向 先程『羽城』を見ていて 胸 一て完成をみた。 モアたっぷりの巧みな話術|包まれた。ださった。また、先輩のユー|に、会場はしばしば爆笑に 木立に囲まれ、木の香も

評価軸ごとにベスト5の都く八つの活動領域と四つの

標がついているためだが、

る。都道府県別の豊かさ指

かさ指標」とも呼ばれてい

新国民生活指標」は

豐

平成四年から発表している ▼経済企画庁国民生活局が

母校教職員の異動

新校長に椎名光雄氏(S二十八年卒)

は『目を覚ませ、もう真母

感心した言葉がある。それ

を張って生きて欲し

るんだという気持ちで、

転出(転出先等) 高橋 克二教頭 有夫事務長 教育庁福利課

「安全・安心」「公正」「自由」る」八つに分類評価軸は、

すさや豊かさが目安だが判

快適」の四つで、住みや

断できる。

む」「費やす」「働く」「育てる」

「癒す」

「遊ぶ」「学ぶ」「交わ

▼活動領域は、生活を

道府県だけとなっている。

大 室 石 田

潔先生生

間杉喜栄治先生(秋田東) 清子先生(秋田東) 央 南 れる。 北・北陸・山陰の指標が、 も少ない、自然が豊かなど 価が安く、犯罪や交通事故 標が54.36で四位に入って ▼秋田県は、 今後も高くなるものと見ら がその理由で、北海道・東 いる。トップは、富山県の 100.30。大都会に比較して地 「住む」 の指

▼もら一つ 施設、学習時間などの状況学、生涯学習施設、文化的 クされている。しかし、 次いで56.50で三位にラン の58.30、岩手県の75.11に 表わす「育てる」が北海道 教育施設、教育環境などを つ、 子供のための

クされていない、「学ぶ」でを表わす「学ぶ」にはラン は生徒数の多さ、大学への 進学率の高さ、人口当たり

べて低い。全国に先がけて の秋田県全体では他県に比 い県の評価が高くなってい の博物館や図書館の数の多 生涯学習を取り上げるなど ▼秋高の進学率は高いもの

古いという過去の栄光への

徒な賛美ではなく、

の面については昭和六十三

こうしたことから、学習

各支部や同期会に数多く出をはじめとして、県内外の

切にしなければならないこ

を不易の伝統精神として大 両道」「自主自律」の校風

としても、それは秋田高校

卓球、サッカー、

テニスな

剣道をはじめ、軟式野球、 このほか、伝統的な柔道、 に残る善戦でありました。 大阪桐蔭戦は、末長く記憶 ができました。特に夏の対

くかけることは容易である

のあるべき姿ではなく、ま

た広く世間の本校へ寄せる

も忘れられません。 どの全国大会での活躍の数々

契機に同窓会ともども一

同窓会については、総会

と、と同時に、単に歴史が

期待でもありません。



がれてきた二本の柱「文武

感謝申し上げます

在任中特に念頭においた

の二者択一の状況にありま

つつあり、殆んどが文と武

す。どちらかに比重を大き

誠にありがたく、衷心より とご支援によるものであり 皆様の学校に対するご理解 同窓会、PTAなど多くの 教職員の真摯な取り組みと ことができました。これも

全国的にみても希有になり

して精進している進学校は 本校のような両立を校是と

# を求 校長に聞く



て実践していくことを意味 代の変化を読み、先取りし の役目を担らべきだ」と言 は県内高校を引っ張る先達 と理想に燃える気概がほし 生徒に対しては「一 満ちている。さすが全県一 そして生徒も誇りと自信に さくなったというか、もっ の高校と感じた」。しかし 校長を経ての就任。「秋高 主事、湯沢商工、能代の各 県教委の指導主事、 と注文も忘れない。 」とは、時 一回り小 、管理

学校創立百二十周年とい

として、この節目の年をどう迎えるのか。新緑に包まれた校長室で笑顔を絶やさず、 今年、秋高は百二十年の歴史を刻む。さまざまな記念事業が計画されている中、校長 勇退した室田弘校長に代わり、椎名光雄氏がこの四月から母校の校長に就任した。 昭和二十八年の卒業以来 の意味をよく嚙みしめてほ 取ってもらう絶好の機会。 てくれることが大切ではな 思いやる。「二万人余の同 学したことを生涯の宝と思っ 生徒達がこの節目の年に在 統とはなにかを考え、感じ 窓生が築いてきた歴史と伝 か」と語り、校歌の歌詞

> 選択の指導にも力を注ぐ」 だが、本人が納得する大学

め細かな進路指導も必要。 の将来の志望に合わせたき 人が目標。同時に生徒個々

畠

山 教

頭

桝

田 事

務 長

『数字』という実績も大事

とも。また、高校時代の全

人格教育、人間教育の大切

さも力説する。

率直にそして時には大胆に、新しい伝統を築こうという意気込みを語ってくれた。

日々の学校生活が基

伝える務めの重さにもまた

もに、この意義を在校生に 校長として迎える感慨とと **う記念すべき年を、母校の** 

役で東大十人、東北大五十

八五%、進学率七五%。現

び

桝田事務長畠 山 教 頭

と叱咤激励する。

「合格率

# 視察研修」を計画

行事。

の理想を追い求める情熱が た話しぶりの中から、秋高 数学者らしい理路整然とし 務めよ」と言い続けている。 然(こうぜん)」の気を養 「啄成(たくせい)

| 高校に身を置く者の最大の を目の当たりにして、秋田 外で広く活躍していること た。席上、先輩諸氏が国内 | 席し大変お世話になりまし

次第にその成果が表れてき 諸君の努力によって、実施 年度から二期制六十五分の から五年を経過した現在、 授業体制に移行し、幸い教 職員の熱意と、優れた生徒 |幸せは、こうした先人たち

春・夏二回、甲子園で応援

母校で充実した勤務をする

教員生活の最後の五年間

日の流動し摸索する時代の

学びながら、今日および明 氏が築き上げたよき伝統に

要請に秋田高校がどのよう

前校長

田

弘

り方でありました。

ていると思われます。

の築き上げた軌跡、即ち伝

然の気を養いながら、何かいうことで、生徒たちは浩

今年は創立百二十周年と

文武両道について言えば

在任中幸いにも春、夏の二

ならない

遂げてくれそうな気がして

「華を添える」ことをなし

方、部活動については

易と変化の二面の調和の在

に応えていくかという、不

回、甲子園で応援すること 一統に支えられ現在を生きぬ 強い限りでありました。の激励の言葉をいただき心 展望について報告し、多く ます。また、秋高の現状と ら学ぶことがあるという感 く確かな指針を先人たちか を一層強くしたものであり 学校は創立百二十周年の

節目を迎えました。これを 充実発展するよう祈念いた 層 教頭を経て本校 主事、秋田西教頭、本荘高 高、教育センター主任指導 院卒、秋田北、秋田、中央 本**荘高、**北海道大学大学 一度目の勤

畠山仁教頭略歴

げます。

導、ご鞭撻をお願い申

ますので、同窓各位のご指 のため微力を尽してまいり

本校に着任(協和町出身) 校教育課主查、 沼舘、秋田高事務職員、 川水産高事務長、県教育庁 総務課主席課長補佐を経 秋田高三十年卒、 桝田事務長の略歴 新屋高、

豊口法律事務所

祐

弁護士 豊口

(S34卒) 秋田市川尻御休町1-17

TEL 0188(64)6228 FAX 0188(23)2576

ため努力を傾けてまいりた ら、本校の教育日標実現の すぐれた校風を継承しなが

いと存じます。

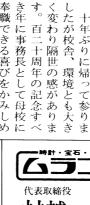
母校の一層の発展、

代表取締役 清瀧

和敏 (S33卒)

(〒010) 本店 秋田市寺内高野の坂登り口 ☎0188(45)4898 FAX 0188(45)8818 〒00 秋田市中通四——四—三四

(S 33 卒)



百二十周年の記念すべ

村越

(S30卒) 〒010 秋田市千秋久保田町 3 -23 TEL 0188 (32) 2258

宫崎印刷株式会社

代表取締役社長 宮崎

(S13卒) 秋田市土崎港西三 I 目 8 -23 T E L 0188(45)2255代

FAX 0188 (46) 8933

金

石田内科医院

石田 秀 (S13卒) 石田 秀明(S41率) 中谷多佳子(S47率) 石田 二郎(S49卒)

> 秋田市保戸野中町6-48 TEL 0188(62)6210

基本というわけだ。 日々の学校生活がすべての る『訓練』に十分役立って 学校行事も短時間で仕上げ 中力の醸成、時数確保など 思う。同じように部活動や の点から見ても定着したと 授業と部活動、そして学校 教育を支えるのが、日常の いる」と自信をのぞかせる。 こうした進路指導と人間 「六十五分授業は集

築が始まっており、われわ

あの頃からすでに校舎改

周年の記念行事が終了した

職員として勤務、創立百十

五十年四月から本校事務

戻って来ました。

年ぶりに秋田高校へ

れが他校へ転勤しているら

| らも、まだまだ上を狙える | にじみ出ている。 え

徒の精神力を高揚させ、向部に直接接することで、生 東京証券取引所などなど。 す準備を進めている。研修 業の一つとして、九月末か 歌詞どおり、わが国の中枢 先は大蔵省、最高裁判所、 年生四十人を視察研修に出 ら三泊四日の日程で一、二 敬天愛人理想を高く」 学校の百二十周年記念事

> すばらしい校舎になったわ ちに、全面改築も完了して

りました。

十年ぶりに帰って参りま

再びお世話になることにな の高校、教育庁勤務を経て 五十八年十月に転勤、二つ

貞夫

| 学率六七%という成績は上 出来だろう」と総括しなが 今年を一合格率七五%、進 試。センター試験二年目の 上心を刺激しようと狙う。 年々厳しさを増す大学入

短時間に集中して

生徒達には日頃から

変らず二面だけで、そこに 硬式テニス部男女、 けである。 ただしテニスコートは相

奉職できる喜びをかみしめ

極めて整然と大体育館に整 は気になるところである。 の軟式テニス部顧問として である。一回だけインター れ、生徒総会の時であれ、 ハイへ行ったことのある昔 ブがひしめき合っているの ニス部男女の四つのグルー 生徒たちは、新任式であ

と高率である。 も現役の進学率がほぼ70% 列しているし、進学の面で ります

境の整備を中心に動いておウスの建設をはじめ教育環 準備と併せ第二セミナーハ 念式典、諸行事に向けての 時代の変化に柔軟に対応

感いたしております。 るとともに責任の重さを痛 学校では、九月一日の記 永い伝統に培われた、 TEL ○ 八八 (三三) ○四四五

秋田郷土料理 崎林次郎

宴酣の頃、

在秋の同期会

どこかに痛みをかかえなが

再会の喜びを語り合っ

さすがによる年波、体の

挨拶と乾杯の音頭につづ

各自の近況報告が行

り同期物故者の追悼の黙禱

振りの再会は、恒例によ

始まり、佐藤(金)君の

れた。出席者は十一名、 尾井町の"みつこし、で開か午後一時から、千代田区紀

《革期にある大学》

になってきている。

受験生急増期にあっては

が減少したが、むしろ質の になり、難関大では志望者

> 上がった大学が多かった。 が大巾に増え、志願倍率の た事などもあって、志願者

国公立大での入試日程別

高い入試となった。

国公立大の易化感を生み出私立大の難化が相対的に

ており、志望学部も広範囲

| 定着してきた結果、受験生

が実力相応の出願をする様

て何の功績もなかったのに、 選四回、当選八回。省りみ た。選挙は十二回やって落 からお祝いのファックスが

あと、校歌を斉唱し、

来年

Bul

### 大 学 今

大学合			
項目	平成	<del>ζ</del> 5	年 度
大学名	現	浪	計
北 海 道	7		7
弘 前	10	3	13
岩 手	5	4	9
東 北	34	8	42
山 形	7		7
秋 (教)	53	11	64
(医)	6	7	13
(鉱)	25	4	29
福 島	5	2	7
茨 城	1		1
筑 波	9		9
千 葉	4		4
東京外語	2		2
東 京	6	1	7
東京学芸	12	2	14
電気通信	4	1	5
東京医科歯科		1	1
橋	1		1
お茶の水女子	2		2
横浜国立	4	3	7
新 潟	24	5	29
金 沢	3		3
名 古 屋		1	1
京 都	1		1
東京都立	1		1
青 山 学 院	4	6	10
学 習 院	6	3	9
慶 応 義 塾	9	2	11
上. 智		5	5
中 央	9	6	15
津 田 塾	2		2
東京理科	6	7	13
明 治	12	5	17
立 教	3	1	4
早 稲 田	19	11	30

大字台				
	Ħ		Γ	年 度
大学名 🔪		現	浪	計
北海i	道	7		7
	Ϊij	10	3	13
岩	£	5	4	9
東	lŁ	34	8	42
山	肜	7		7
秋 (教)		53	11	64
田 (医)		6	7	13
(鉱)		25	4	29
福	ij iij	5	2	7
茨 坊	成	1		1
筑 🐧	皮	9		9
千	똹	4		4
東京外言	Ħ.	2		2
東	Ħ	6	1	7
東京学芸	芸	12	2	14
電気通信	i	4	1	5
東京医科歯科	4		1	1
<b>-</b>	喬	1		1
お茶の水女	ſ.	2		2
横浜国」	Z.	4	3	7
新 沒	舄	24	5	29
金	F	3		3
名 古 屋	를		1	1
京 者	祁	1		1
東京都立	ጀ	1		1
	元	4	6	10
学習院	記	6	3	9
慶応義	丸	9	2	11
上 智	괄		5	5
中 9	F	9	6	15
津 田 多	九	2		2
東京理様	4	6	7	13
明治	台	12	5	17
立 孝	牧	3	1	4
早 稲 日	H	19	11	30

Ž	格 者	一覧	表	伴なって受験人口が膨れあいると言いまで十八才人口が増える。
	平成	ζ 5	年 度	て変革期になるをたどり、
_	現	浪	計	人ど人 期
	7		7	】ロり才 に が、人 あ
	10	3	13	膨そが と
	5	4	9	┃ れれか と ┃ あに増 言
	34	8	42	
	7		7	社会問題化してきたが、平社会問題化してきたが、平
	53	11	64	方 人年間口度題
	6	7	13	太海気化
	25	4	29	学表 朝試して
	5	2	29 7 1	望 ろうき
	1		1	単 試一たが
	9		9	大学志望率は年々大学志望率は年々
	4		4	4 3 C #
	2		2	社特域れる
	6	1	7	進 女はでで
	12	2	14	社会進出と比例、社会進出と比例、社会進出と比例のでは学率が、
	4	1	5	比進上率率
		1	1	社会進出と比例して増加し、場に女子の進学率が低かった地域ではその上昇が著しい。
	1		1	しまり
	2		2 7	増一しっか <b>、</b>   加そいた <b>、</b>
	4	3		加そいた、 しの。地こ
	24	5	20	

、状況は、社会情勢の変化 | 毎年多くの浪人が生まれて最近の大学入試を取りま | がり受験競争を激化させて

圏ではある段階まできてい 上昇してきており、大都市

大へ向かった結果、私立大 その多くが大都市圏の私立

が難化しそれが地方まで波 状況を繰り返してきた。 及して、受験生は安全を図 るため出願数を増やすと、 さらに倍率が上がるという しかし、私立大の難化が

| て国私併願が出来やすくし 見直しが行なわれ、また、 すと同時に、国公立大への 大学側が入試科目を減らし

が定着した。

に名目化して「一校受験化」 公立大の複数受験」はさら という受験型となり、「国 少して前期・A日程と後期 では、B日程大学が一層減

いる。

極的な姿勢が見られる様に パンフレットの作成など積 目の履習、学部学科の改組 ており、例えば教養部の改 応して改革が進められてき 新設、大学案内のビデオ、 革、低学年次からの専門科 大学でも社会のニーズに対 受験生を受け入れる側の

ていると言える。

15

の入試結果は、ここ二十数れる入試となったが、本校 様な変化が顕著に見受けら 平成五年度入試は、この 館

なってきた。

第である。

進路指導主事

伊藤日出男

ます。

とご支援を、

お願いする次

りでした。

皆様方のなお一層のご協力は、保護者ならびに同窓の

の達成」にあり、そのため

「生徒一人一人の進路目標 進路指導の最終目標は、

秋中昭和十三年卒在京同期

四月二十八日(土) 弁慶橋の桜も終りの 今年二十三回目を迎えな

# 東京紫紺 会



| 宮田光夫(西田 記)| 雄、西田壮吉、早川太郎、 菅原菊男、中山茂、長嶺三 全男、 栗原一郎、佐藤吉治、佐藤 の再会を誓いあって散会し 出席者は次の通り、 坂本光彦、進藤忠男、

昨四年十一月、阿部

労 、

桜谷吾朗·勲四等瑞 三等瑞宝章(自治功

グランドホテルで、両氏を 囲んで会員二十五名が集っ 半から、秋田市アキタニュー 会を、二月十九日午後五時 宝章(教育功労)の叙勲祝 賀を兼ねた平成五年度新年 て開催した。

伊藤博次常任理事から会

生の大半を地方自治に捧げ 鹿角市長などを歴任して人 町議を皮切りに町長、初代 これに対して、 ち、沢石理事からお祝いの 職して郷里の花輪町に帰郷。 県庁に奉職したが数年で退 対して哀悼の意を捧げたの 山崎七郎、和賀芳男両氏に ことばが述べられて、両氏 務報告と、昨年末死去した に対して祝賀記念品を贈呈。 阿部氏「池田知事時代、

| て校歌・校友会歌を絶唱、 あって、会はいやがうえに幸野敏夫氏金一封の寄贈が と二時間半。肩を組みあっ 叙勲の二氏からの祝い酒、 も盛りあがって痛飲するこ 山)両氏から多量の新酒と、 (銀鱗)、小玉健吉 (太平

大曲

会は、 曲くらぶで開催されました。 ○平成五年度の大曲支部総 ○三十名の参加者があり和 六月二十三日(水)大

やかな雰囲気の中にとどこ | る西仙北支部の森副会長を た。 ○母校から、

国公立・私大共に難関大ではやや及ばなかったものの、 %、進学率で六八、二%と 年で最高となった一昨年に 善戦し、合格率で七一、九 椎名校長、 た。

られる様になってきており、 ながら受験はむしろ激化し 受験生減少期に入るといい 格者が一部の進学校に占め なり、三年連続合格率で七 ○%を越える結果となって 最近では、難関大での合 かりうちとけて、 介をするうちに座は、すっ ○杯を重ねてから、自己紹 会に入りました。

したことを嬉しく思ってい ほんとうに盛会裡に終

# 🕲 (有) 王

取締役社長 後藤

(S43卒)

秋田市中通 5 丁目7 - 8 TEL 0188 (33) 8401 (代

取締役営業部長 大石礼之輔 (S36卒) 秋田市八橋本町3丁目7-10 TEL 0188 (24)1155

### 資 料亭 志田屋

代表社員 志田

豊(54年)

(S36卒)

### 酒の石川屋

忠、沢石謙、田中義郎、鳴坂本元、佐々木茂雄、佐藤 / 下引

小西理兵衛、小西庄一郎、

男、草薙義照、

小玉健吉、

海健治、畠山為敏、福田

郎、藤崎吉次、三浦善

郎、山崎忠秀、渡辺喜一、

五十期会東京支部(祝電

(S36卒)

秋田市中通 5 丁目 7 - 5 (池永小路) TEL 0188(32)5420

吾朗、相沢弘、荒川秀晴、〈出席者〉 阿部新、桜公

伊藤繁雄、伊藤博次、

太郎、加賀谷文明、菊地五伊藤繁雄、伊藤博次、小縄

立図書館嘱託)が、十二年なお会員の渡辺喜一氏(県 て、同氏の労をねぎらった。 店記念出版)の紹介があっ 佐竹七家系図」(加賀谷書 れることになった「新編・ の歳月をかけて編集刊行さ 阿部新、桜谷 紙・文具・事務機・スチール家具 ㈱那波伊四郎商店

万歳三唱で閉会した。

那波伊四郎 (S34卒)

秋田市大町4丁目3-35 T E L 0188(23)4311

## 秋中五十期(昭12卒)で 部 新 桜谷 吾朗 両 氏の 叙勲祝 賀

ころの秋高時代がいちばん 今回の受賞は地域住民と同 られ、小西氏(六郷町)の れぞれお礼のことばが述べ 大の楽しみである」と、 とが、私の人生にとって最 会のつど招待してくれるこ を見ることと、教え子達が して立派に成長してゆく姿 長く、教え子達が社会人と 何の功績があったとも思わ を教職に奉じたが、私自身 を捧げたい 限り今後も地域奉仕に余生 援の賜であり、健康の許す 期生の皆さんの温かいご支 ない。男女共学が始まった 桜谷氏「四十年近い人生 そ

(写真は両氏=中央=を囲んでの記念撮影)

乾杯で開宴。

恒例の那波三郎右之門

# 支部総会

風さわやかな大広間を会場 にして、懇親会に移りまし おりなく会議を終了し、

え、さらに慣例になってい 部事務局から、神馬氏を迎

薫 の進捗の状況について) ○加藤会長の挨拶に続き、 来賓としてご参加を戴きま 校長、事務局の方から、

若干の質疑応答がありまし また西仙北支部の森さんか れぞれ学校の現状について らも丁重なご挨拶があり、 ついてのお話がありました。 状(特に百二十周年の行事 (特に進学) と同窓会の現 そ

の中で最長老の伊藤四郎○終って、本日参会の皆様 (S7)の発声で乾杯をし宴

ころに車座ができ、話が次 から次へと発展し、あっと 云う間に時はすぎてしまい いたると

子がうかがえ、たのしい限中堅として活躍している様 が多く、それぞれの職場で ○特に三十年代卒の参加者 ました。

文具・事務用品 の て ゃ

平岡 平岡 (S43卒)

秋田市保戸野すわ町6-18 TEL 0188(62)3185

株式会社エフエム秋田 代表取締役社長

一雄 (S20卒)

志田

秋田市大町 3 丁目 5 -11 TEL 0188(23)0432

分の一の辛勝、五年ぶりの

ゴールになだれ込み百ーは、盛んな応援合戦の

ドルでは、中山が自己ベス な弾みとなった。四百Mハー 船木の入賞は部員への大き

3

トで五位入賞、千六百Mリ

優勝であった。

幅跳で自己ベストで優勝、

女子では、一年中島が走

百

周

年

生 徒

会テ

1

マ

決

ま

る

# 年の光源に立つて~今未知周年のテーマは『一二○光 なる道へ~』と決定した。 生徒のねらいは、 生徒会による秋高百二十 ねてきたのではない。そこれはただいたずらに時を重 には様々なドラマがあった。 一十年になるわけだが、そ 秋田高校が創立されて百

創立120周年

光年の光源にたって 今、未知なる道へ 株高生徒会

玄関に掲げられた120周年ラ

知新」ともいうが、それは 着装自由化もこの歴史の中 高生によって築きあげられ の精神はその歴史の中で秋 の歴史の中にあるはずだ。 きっとこれまでの百二十年 よいのではないか。「温故 ているもの、失いかけてい の道をふり返ってみるのも るものがあるのかも知れな に位置づけられるのである。 い。原点に立ってこれまで 今、我々は何か忘れかけ それから我々の新しい歩

ろう。「少年老い易く学成 目標を持っている限り、そ みを始めよう。未知なる道 べからず。 の道は自然に姿を現すであ へ向かって。我々が希望と ということである い歩みを始めよう。 一寸の光陰軽んず 一歩新し

智・徳・勇」や自主自律 を持ったようです。 るものと期待しております。 べてをやり直すつもりでが るようですし心・技・体す 持ちが、全員強く持ってい が全県、東北と制覇し自信 女子個人戦でも三浦ひろみ れぞれの階級で晴してくれ やしさをインター 生徒も来年こそという気

んばらせたいと思います。 バドミントン部

AKY J.J.

胸に僕たちは、伝統の文武 見えない壁に突き当たりま 悔いはないだろう。これは 大会に行けたら一浪しても 両道の道にすがり付き団体 ある部員の生の声です。 ス(佐々木)、ダブルス(佐 は惨敗でしたが、シングル 学校であるがゆえに幾度も い中、やり場のない不安を した。退部者が跡を絶たな 団体で優勝し、 皆で全国

がひしひしと伝わってくる。

伝統の発展と継承の熱意

々木、瀬川)で勝ちました。 全国インターハイは、死に 仲間のためにも東北大会・ もの狂いで頑張ってきます。 緒にじっと堪えてきた

の定期演奏会は、五月二十

-九回目を迎えた今年 | たい。同窓会会員である先

演奏会を終了して」-

立の問題があり、毎年厳し ことで、学業と部活との両

勲五等瑞宝章

清

澤

義

俊

S 9

佐々木

- 雄

进

永

剛

たい。本校は進学校という

勲五等双光旭日章

佐々木

實

S 14

尾

弘

S 10

総合賞

ラジオドラマ自由部門

入賞 フルスロットル

**| 勲三等旭日中綬章** 

浦

功

S 11

25

入賞 夏の天使

勲四等瑞宝章

ラジオドラマ課題部門

い対応を迫られているが、

第三十九回吹奏楽部定期

七日・五時から県民会館で|

ている。

れるコンクールに向けて心

これからは、八月に行わ

を引き締め、頑張ってゆき

深いご理解と、温暖かいご に対し、同窓会の皆様方の

支援をお願い出来れば幸

佐々木

である。

り上げていただければと思っ 輩達の参加により、一層盛

越えてゆかなくてはならな 何とかそれを克服し、乗り

いと考えている。

今後とも吹奏楽部の活動



クの組曲ということで、

十曲程演奏した。昨年の秋

は映画音楽等のポピュラー とコンクール課題曲・二部 とし、一部はオリジナル曲一行われた。全体を四部構成

曲・三部はビックバンドに

よるジャズ・四部はクラシッ

斎藤も六位入賞を果した。

目が入った。個人戦では、三位以内に十五名が入るなど善戦した。

母校は、陸上のリレーの優勝を筆頭に、団体では、柔道が準優勝、三位にバスケッ

今年度の秋田県高等学校総合体育大会は、六月四日から県北地区を中心に各種目で

熱戦がくりひろげられた。

の出場となる。

陸

上

部

初日の四百Mでの、

藤澤•

水 洂

部

進めてきたが、入場者数も

語を聞きながら、三年ぶり

塩谷

人気の三遊亭楽太郎の楽

若葉会開

催

小泉

の会を開催します。

ご参会

ください

嵵

八月十五日 午後五時

斎藤

秀夫(S19)秋田市5・5 義輔(S11)湯沢市5・5

卓三(S9)秋田市5・5

から生徒達を中

心に準備を

例年並で、まずまずの盛況、

位以内入賞を実現させたい

優勝と臨んだのですが残念 れていたため今年こそ団体 ながら、またも準優勝。男 今一歩で敗 の通り。 の成績と 合二位と健闘した。リレー プール)で水泳部が男子総 水泳競技大会(於能代市民 第三十九回全国高校総体 位獲得種目は次

せた。観客の中には、

なって大きな盛り上り

演奏者と観客が一体と

一部のビックバンドで

ここ二年間、

柔

道

部

○四百Mメド 浦 伊藤、 リレー 葛

十回目を迎えるので、

大変心強かった。来年は四 さんの先輩達の顔も見られ、

会費

O, 000E 昭和三十六年

實(S6) ツ井町5・6

秋田ビューホテル

鈴木

鐵雄(S3)秋田市5・5

番学年

和

で以上に充実したもの

村俊樹が優勝し団体戦の 子個人戦では、竹内登、奥

> 竹内 M平泳ぎ一位 ▽百M、二百M背泳ぎ一 自由形一位 位・八百Mリレー二位 伊藤栄悦・五十M、百M 位・四百Mリ 葛西大樹・百 1

> > 葛西

年) は両自由形種

放

送

部

\*東北大会\*

会務

報

告

柔

道

部

は次の通りであります。

百二十周年名簿委員会

大潟支部総会

だより四十号で報告後の会務



校章の三剣に示され

ハイのそ

一まれる。

| プールでの一層の研鑚が望

今夏改装され生まれ変わる

**躍が期待されている。一方、た。東北、全国大会での活 躍が期待されている。**一 秒○○は秋田県新記録であっ

「百Mのタイム、二分一七このうち伊藤(三年)の

に意気を揚げた。 この度の実績を基として、

激を受け、他の部員も自己 ある。この二人の活躍に刺 目で秋田県高校新記録をマー ベストを更新しつつ、大い 水泳界期待のホーブで

庄司 理恵子

井川支部総会 百二十周年校史委員会

東肥羽城会 校史資料館上棟式

百二十周年総務委員会 広報委員会 百二十周年校史委員会

企画委員会 秋田赤十字病院矢留会

をはじめ、多くの賞を頂き

の,アナウンス部門最優秀賞

子個人戦 – 61kg級で三浦ひ

れた東北大会において、

女

六月二六日古川市で行わ

ろみ(二年)がすべて一本勝

田県大会では、庄可理恵子

全国高校放送コンテスト秋

われたNHK杯

います。

今年度NHKコンテスト

の日頃の活動の成果だと思 ました。これらは総て私達

ら、今一歩力を発揮できな

ちで優勝。実力を持ちなが

いでいたが、得意の内股に

出場作品は次のとおりです。 県大会の成績及び全国大会

思われる。この大会の自信 が今後につながるものと期

待している。(顧問佐藤記)

当番年次懇談会

くわえ寝技の上達が勝因と

アナウンス部門

庄司理恵子 菅原

朗読部門

入賞 最優秀賞

彩絵

慶

祝

入賞

斎藤

紫綬褒章

野

П

達

S 20

若年次懇談会 第四回募金委員会 東京支部総会 名簿委員会 財政委員会

大曲支部総会 百二十周年校史委員会 広報委員会 百二十周年行事委員会 正・副会長会議

7・2 百二十周年行事委員会 PTA・学校三者合同会議 百二十周年同窓会 鹿角支部総会

会計監査 同窓会だより

第41号発行

|長の激励には拍手喝采で印 の仲間入りを果たした。塩 一同窓会入会式を行い、 田会長に続いて、小玉副会 四名の新入会員にネクタイ ピンを贈り、新たに同窓会 二月七日に卒業式終了後

事務局だより

|象に残る入会式となった。

欽二(S33)秋田市5・2 吉郎(T14)象潟町5・4 繁(S44)牛久市5・3 仁(S42)秋田市5・3 判明分·敬称略) S 11

十八年卒の椎名校長を

憲雄(S2)秋田市5・ 靖一(S2)秋田市5・5 郎(S3)秋田市5・4 實(S11)藤沢市5・4 栄(S44)秋田市5・4 |も三者一体となり、いよい 進行も学校、PTAともど 迎え、百二十周年記念事業

S 12

建物に移転する予定であり 見事であり、生徒会のテー 込みも感じられる。 マに象徴されるように意気 記念の年に華を添えるべく よ秒読みの段階に入った。 母校の後輩たちの活躍も 事務局もまもなく新しい